



2月27日、川上中学校音楽堂にて2年生が待機する中、南牧中の2年生が少し緊張ぎみに到着。音楽堂入室の際には高見沢リカさんのパイプオルガン演奏「結婚行進曲」に合わせた手拍子の中、和やかなご対面から始まりました。その美しい音色に、みんなうっとり。音を聴くだけではなく、パイプに風が流れて音が出る仕組みが見えるような解説もあり、生徒たちは興味津々。両校音楽の先生によるパイプオルガン演奏やオペラ歌唱もあり、充実した授業内容でした。

最初は緊張していた生徒たちも、春のような暖かさでパイプオルガンの柔らかな音色の効果もあってか、距離感はずっと縮まっていきました。ピアノを習う生徒は楽譜の成り立ちの違いなど、パイプオルガンの特徴を見極めて感心していました。これまで音楽に関心が低かった生徒は、生の音色や音圧、実際に触れた体験を通してパイプオルガンに寄り添って楽しめたと話してくれました。また、違う学校の生徒の意見や視点がお互いに刺激的だったようで、合同授業のよさも垣間見えました。



川上中学校

パイプオルガンの伴奏で校歌を合唱しました。



南牧中学校

パイプオルガン 合同授業

～川上中・南牧中
初の開催でも和やかに～

戻ってきました♪

川上村
の冬

レポート

ようこそ 川中レストランへ

～テーブルマナーを携えて、
これからの新生活に幸あれ!!～



高校入試が終了した3月7日、卒業する生徒たちへのはなむけとして先生たちが企画した「テーブルマナー講座」が行われました。講師はフレンチレストランのシェフをされていた井出忠利さん。コック帽にシェフエプロンという出で立ちで颯爽と現れると、ランチルームが一気にレストランの雰囲気。先生たちがお客様役となり、井出さんの解説に従って服装や着席のマナー、カトラリーの持ち方・使い方・食事の途中や終わりを示す置き方など、ひと通りのテーブルマナーを実践。いつの日か本格的なレストランでの食事を心置きなく楽しめればと、井出さんの知識と経験を元に講義くださいました。「本当は、実際に料理を食べながら解説できればよかったのだけれど...。でも、生徒さんたちが目を輝かせて話を聞いてくれたので、とてもうれしかったです」と井出さん。

最後にサプライズでデザートが提供されました。慣れない手つきながらも、学んだ通りにフォークとナイフを使って口に持ったスイーツ。少し照れながら大人気分を味わっているようでした。ランチルームから「退店」する生徒たちは、さっそくナプキンをくしゃくしゃにして、学んだことを即実践。スマートで美しかったです！



3月2日文化センターうぐいすホールにて「がらくたコンサート」が開催されました。アンサンブル・デル・クオーレといえば、合唱オペラが印象的ですが、今回は6年ぶりにメンバーがひとりずつソロで歌いました。日向泰江先生の長和町の合唱団員4名も合流して、合計15名の舞台発表となりました。日頃から練習を重ねてはいましたが、開場時間ギリギリまでリハーサルをして、いよいよ本番!! ひとりひとりの歌声は美しく、気持ちまでもがストレートに響き渡る舞台は、迫力ある合唱オペラとはまた違った味わいで、素晴らしいコンサートでした。来場者は110名程で、長和町から来てくださった方もいらっしやいました。生の歌声に感動して余韻に浸る人がいたり、「上手い下手ではなく、ひとりひとりの気持ちが伝わってきて涙が出るほど感動した」という方がいたり、味わい楽しんでいらっしやる様子でした。

がらくたコンサートを終えてからはさっそく次のステップへ! 演出家の加藤直先生に來村いただき、4作目の合唱オペラに向けてワークショップを4月と5月に2日間ずつ受け、レタス繁忙期に突入します。次の開催も楽しみですね。



がらくた コンサート

～アンサンブル・デル・クオーレ
ソロコンサート～

いきいき 輝きに満ちた活動が

今、川上村が熱いぞ!
バレーボール
～大人から子どもまで
いい汗かいています!～



Jrバレー 〈KAWAKAMI〉

村内全地区対象で基本的に4年生以上が参加。発足は10年前からで、現在は総勢17名でにぎやかに楽しくやっています!

JA杯 1月20日(南牧村社会体育館)

3位

参加チームは、南牧村・南相木村・小海町・川上村から5チーム参加で、KAWAKAMIは3位を獲得!また、ソフトバレーも11チーム参加で開催され、KAWAKAMIは賞状獲得にはなりませんでしたでしたが終始楽しい汗をかきました!



大人バレー 〈Amiga〉 アミーガ

スペイン語で
女友達の意味

地区もさまざま、年齢も20代～50代まで! 本気でバレーをやりたい仲間が集まりました。コロナ禍前に新調したユニフォームは久々のお披露目となり、より一層張り切りました!!

南佐久郡バレーボール大会 12月17日(南相木村社会体育館)

5チーム参加で、準優勝!

準優勝

ソフトバレー大会 2月18日(南牧村社会体育館)

6チーム参加中、川上村からは2チーム参加。なんと決勝戦は川上村vs川上村となり、優勝と準優勝を獲得!!

優勝

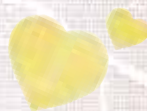
準優勝





川上村の赤ちゃん New Face ニューフェイス

すくすく元気いっぱいな
赤ちゃんをご紹介!!



はるです!
よろしくね!!

はる
由井 葉琉 ちゃん

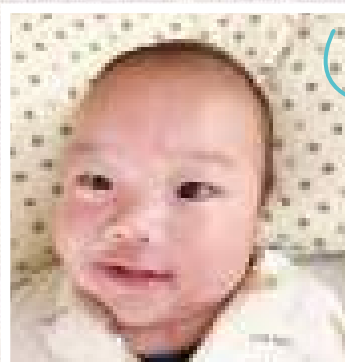
御所平

誕生日
12/10

(保護者：一志・双葉)

親御さんからひと言

よく笑って、よく飲んで、元気いっぱいです。
お兄ちゃんとなかよしです。



お兄ちゃん大好き♪

みなと
井出 湊斗 ちゃん

秋山

誕生日
12/14

(保護者：良太・史子)

親御さんからひと言

お兄ちゃんを見てニコニコよく笑い、
おしゃべりもたくさんするようになりました!
いっぱい寝て、いっぱい飲んですくすく育てほしいです。



ふれあい遊びが大好き!

らな
岩水 蘭奈 ちゃん

原

誕生日
01/17

(保護者：玄・亜美)

親御さんからひと言

笑顔が増え、ニコッと笑うかわいい表情に癒されてます。
これからも、たくさん笑ってたくさん泣いてスクスク元気に育ってね!
パパとママの一番の宝物だよ!



大きくなるぞ!!

ひびき
油井 響希 ちゃん

樋沢

誕生日
01/27

(保護者：政義・有紀)

親御さんからひと言

すくすく大きく育っています!!

動物バトフリレー

伊藤 篤人さん 宅 (居倉)

■ レオ 1歳6ヶ月
(川上犬 オス)

ゲームなどの室内遊びだけではなく、生き物を育てる教育も必要では、と考えていたところに川上犬の里親探しの声がかかり飼うことに。子どもたちは思いのほか忙しく、朝夕2回の散歩は今ではおじいさんのよい運動になっています。

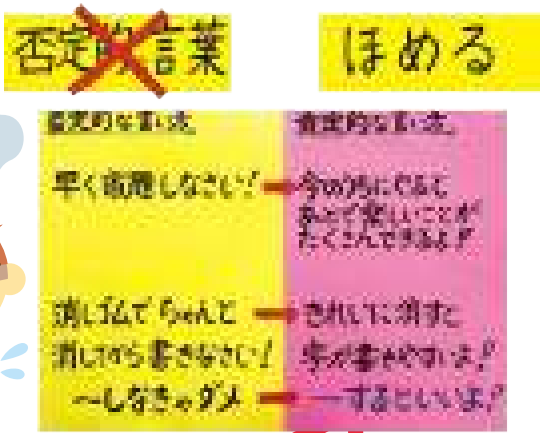


1年生は「やる気の根っこ」を育てる大事な時期です

川上第二小学校長 田中 寛

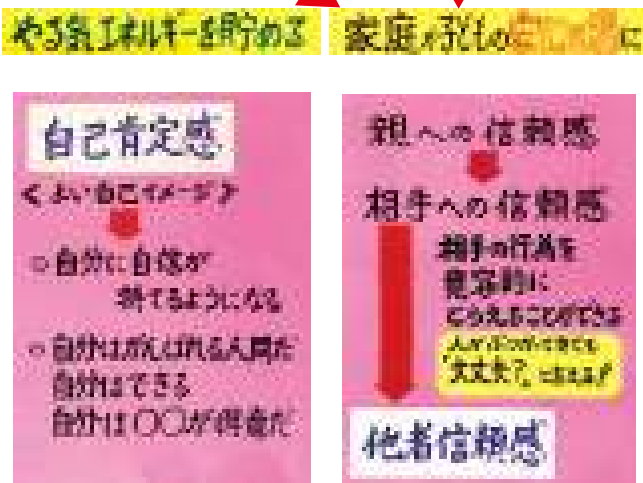


新1年生が学校生活を始めるにあたって、親御さんとしては「どうやって勉強させたらいいのかわからない」「勉強が得意になるようにしてほしい」とお考えかと思えます。親子でいいスタートが切れるようにアドバイスをいただきたいと、第二小学校の田中校長先生にお願いしました。



まずは心をふくらませましょう

何よりも大切なのは子どもたちの「やる気」。「やれる!」「やれる!」という気持ちを育てることだと考えています。学習に向かう姿勢や気持ちは、小学校低学年のころがもっとも身につけやすく、しつかり身につけると大変なようになりますが一生の宝にもなります。後からつけようとしてもなかなか難しいものです。



できている「いいこと」をほめましょう

親にとっては、いいことより悪いことの方がどうしても目につくものです。とくに勉強の場面では「早くやっちゃいなさい」「ほらここまちがえているよ」「もっといいねに書かない」とな

「意欲」という言葉にも変換できるやる気のエネルギーを貯めるには、家庭が子どもにとって安心していられる場所であることが必要不可欠です。そのために大事なことは「ほめること」。何でもかんでも持ち上げる、ということではありません。否定的な言葉を肯定的な言葉に言い換えて、ポジティブなコミュニケーションにすることで、否定されない、認めてもらえる、子どもは「自己肯定感」を感じられるようになります。それは「自分にはできる」と信じたり、「やってみよう」と挑戦したりする気持ちの核になる大事なものです。あの大谷翔平選手も、インタビューで「子どものころから親に怒られた記憶がない」と話しています。「ほめて育てる」の最高の事例だと感銘を受けました。

ど、きちんとさせたい気持ちがネガティブな言葉になりがちです。でも、まずはできているいいことを見つけてほめていただきたいのです。たとえば漢字なら、はねやはらいひとつでも。実際に書くことがあまり得意ではなかった子が、毎日親御さんにいいところをほめてもらいながら、どんどんいいところを増やして、最終的に全部よくできるようになったことがあります。

宿題が終わっていたら「どれ、ちょっと見せてみ」と、いいところを探してほめる。まだやれていなかったら「一緒にやろうか」と座ってみる。お忙しいとは思いますが、そんな時間を持つていただくと、子どもはうれしくてがんばれるでしょう。見てくれている、認めてくれる親御さんの姿は、まさにやる気のエンジンです。

そして、そういう親御さんを子どもは信頼できるし、その信頼を他者にも寄せることができます。信頼に基づく関係の中では、相手の行為を寛容的に捉えることができます。たとえば、人がぶつかってきたときに「何やってんだよ」(相手が悪いと断じている)ではなく「大丈夫?」と聞けるような。この「自己肯定感と他者信頼感が持てる学校づくり」は、今年度の第二小学校経営方針にも掲げています。家庭も学校も、子どもたちが安心して過ごせ、さまざまなことに前向きな気持ちで取り組んでいけるように、連携していきたいと考えております。



真冬の大会 結果発表

高齢者の健康増進のために行われる「体操サロン」のイベントです。

種目別順位	川端下	梓山	秋山	居倉	大深山	原	御所平	憩いの湯
新聞紙つなぎ	2	7	4	3	5	6	1	8
輪投げ	3	5	4	1	7	6	8	2
紐つなぎ	1	2	5	8	6	3	7	4
スーパーボール	1	8	4	2	6	5	3	7
新聞玉入れ	6	1	4	1	5	3	8	7
ボールリレー	2	1	8	4	6	3	5	7
まちがい探し	6	7	5	1	2	2	2	8
総合順位	2	4	5	1	7	3	6	8

戸籍の窓口

2月1日～3月31日受付

お誕生おめでとうございます

油井 響希 (ひびき) 政義 (まさよし) 有紀 (あき) 由井 陽来 (ひな) 将輝 (まさあき) 聡美 (さとし) 森泉 寛弥 (ひろや) 和菜 (わな) 小林 すみれ 楓 (かえ) 忍 (しのぶ) 吉澤 芽吹 (めふき) 真志 (まこ) 百合華 (りゅうか) 池田 晃 (あきら) 坂城町 原 沙代子 (さしろ) 居倉 遠藤 聖矢 (せいや) 居倉 藤原 さくら (さくら) 駒ヶ根市

「結婚おめでとう」ございます
末永くお幸せに

お悔やみ申し上げます

大林 フサエ 90歳 梓山
井出 由太郎 73歳 川端下
田中 昭人 92歳 原
天野 才喜 96歳 御所平
渡邊 篤 66歳 原
井出 ふくじ 84歳 原
油井 きのえ 99歳 大深山
田中 百合子 91歳 原
田口 志子 91歳 居倉
原 康勝 66歳 居倉

※この欄は川上村に住民登録されている方を掲載しています。

公民館の動き

3月3日 令和5年度連合 婦人会定期総会

3月7～9日 第42回 公民館まつり

3月13日 館報編集委員会

3月15日 令和5年度若妻会 第2回定例会

一喜一憂

これ何だったかな？ と思っていた球根から緑の頭が覗きだした。

すっかり忘れていたけれど、時期が来たらちゃんと目覚めるんですね。新年早々異例な事象から始まり、早過ぎる春到来か？と思わせた春雪が続いていつまでも寒い春を過ごしてたり…。異例続きと思っても全国でちゃんと桜が咲いたニュースが飛び込み、我が家にもツバメが戻ってきた。川上村の畑もそう。つい先程まで冷たい静かだった情景も、陽氣を迎えた瞬間から一気に騒々しくなる。毎年「盆と正月が一緒に来たよう」という慣用句が頭に過ぎる時期。いよいよ開幕！ これからの天候や世間のアレコレなども気になるけれど、忘れてた球根がスクスク伸びてどんな花がどんな色で咲くのかを楽しみにしている今の気持ちを忘れずに、これからの開幕戦に楽しんで挑まないとな。とまだまだ身体が重く辛いだけに気を揉む春先です。

(目にも身体も春爛漫)